

# 『なかざとのいえ』だより

発行 中里の家 館山市中里288-1番地  
編集委員会 ☎0470(28)2022

## [中里ファミリー]

### ——幸福の追求——

「中里の家」の入所生は、この9月で49名になりました。半年を過ぎようとして、ようやく気心も知れ、友達にもなれたような気がします。「中里ファミリー」とでも言いましょうか、おこがましい話ですが49人の子供を持ったような気持ちです。和気あいあいの中にも規律のある生活を送っております。前号でお知らせしたように、作業訓練も順調に進んでいます。結果をみるのは、まだまだ遠い先と思いますが、根気よく、気をながく見守っていく所存です。

この子たちの幸せを図るには、どうあるべきか、追求し実践して行くのが私達の使命であると考えております。

いずれにしましても、この子たちとの裸のつきあいが、まだまだ続くことでしょう。ご家庭と一緒に進んでまいりましょう。

施設の行事もいろいろと予定されております。

一層の御協力をお願いいたします。

(62,9,12 施設長記)

#### 8月19日～9月20日の園の動き

- 8/19 東北福祉大学より実習生が当施設へ勉強にきました。
- ～9/1 ご苦労様でした。そして……就職活動に頑張ってください。
- 8/19 安房南高校の3年生がボランティア活動におとづれました。
- ～ “手話”もできるなんて……驚きましたネ!
- 23 進路が決まったらまた遊びにきてください。まってまーす。
- 8/27 誕生会……松浦さん(53歳)  
山崎さん(27歳) お・め・で・と・う  
山口くん(21歳)
- 8/28 バーベキュー (実習生 小川久美先生 —との楽しいひととき)  
花火大会 指導員の作ったバーベキューの味は…美味しかった?  
なにっー ビールがいちばん美味しかった!  
しかし花火300本の煙はすごかった。  
皆の顔がみえなくなっちゃたヨ。
- 9/1 新入所生……石井 和彦君(35歳・在宅) ……作陶部へ
- 9/2 “ ……菊池 伸幸君(17歳・養護学校) ……園芸部へ  
それぞれ活躍を期待しています。
- 9/3 映写会(子猫物語、あかずきんちゃん、フーテンのトラさん他)
- 9/15 八幡神社祭礼見物 ご協力ありがとうございました。
- 9/20 ふれあい広場

## 「中里の家」に期待する

保護者会々長 小原 一夫

「中里の家」だよりを有難く読ませていただきました。

施設長さんはじめ、職員の皆様の仕事にかける熱気が、紙面から湧き上がって来るような感じが致しました。

このように張切っていらっしゃる先生方に負けないように、親も子も、そして、発足したばかりの保護者会も、力一杯努力して行かなくては、と自らに言聞かせた次第です。

さて、「中里の家」に期待することとして、先ず第一は、「中里の家」という名が示すように、入所生にとって、楽しく生き甲斐のある我家であって欲しいとおもいます。父親の厳しさと母親の優しさを兼ね備えた指導によって、それぞれが成長してゆける場であって欲しいものです。

第二に、社会性を育てる場であって欲しいとおもいます。

今まで他の施設に入っていた人は、曲りなりにも家庭よりはやや広い社会の中にいたわけですが、在宅の方は今度初めて大勢の仲間と、親ではない大人達との付き合いがはじまったわけです。様々な緊張や違和感があるでしょう。それらを解きほぐしながら、たとえ親が死んでも、ちゃんと社会の中で生きて行けるように育てて欲しいものです。

第三に、先生方の若い力で、創造的なアイデアに富む「中里の家」をつくって欲しいと思います。今は、スタートしたばかりで、施設面でも、指導面でもなかなか大変なことでしょう。他の施設を参考にされることも結構です。しかし、なるべく早くその域を脱して、「中里の家」だからこその、中里でなければできない運営の方法や指導法などを工夫し、創造して下さい。

最後に、先生方がいくら頑張ってお下さって素晴らしい指導を受けても、親がぼんやりしては成果は上がりません。

せっかく「便り」を始めて下さったのですから、相互の理解をより深めるために、ぜひ「便り」の発行を続けて下さるようお願い致します。

